

社会福祉法人 長岡福祉協会

平成25年度事業報告

1 平成25年度事業概要

平成25年度は社会保障国民会議の報告や社会福祉法人の在り方等に関する検討会での議論等、これまで以上に社会福祉法人の公益性や非課税団体にふさわしい地域貢献のあり方が問われた年度でもあった。

このような状況の中、当法人は事業の永続・発展を目指して、法人の組織改革をさらに深化すべく、執行役員会や経営戦略会議等の充実を図った。

今期の事業活動収入は120億6,408万円（前期比+1.5%）となった。経常収支差額は収入増となったものの、それを上回る支出の増により6,977万円（前期比△80.6%）という結果となった。

2 事業の具体的実施状況

(1) 収支構造の変化

今期は平成24年度の経常収支差額3億6,000万円に比べると、収入の伸びを大幅に上回る人件費等支出の増により、6,977万円に大幅な減益となった。この要因はまず、高齢者事業の多額な赤字が継続し増加していることがある。次に、首都圏における既存事業の赤字が解消せず、新規事業立ち上げによりさらに赤字が増えている。また、長岡療育園はじめ障害者事業の黒字水準の低下も要因として挙げられる。

平成26年度の経営状況はさらに厳しいことが予想され、経営改善計画を策定することとしている。

(2) サービスの質の確保と向上

当法人は新潟県長岡市をはじめ、首都圏においても高齢者や障害児者等、様々なニーズのある利用者へサービスを提供している。職員資質の向上によりサービスの質を担保するために法人全体、施設単位での研修を実施した。

福祉サービス第三者評価については、公表期間が経過した施設もあるので26年度の課題としている。

(3) 社会貢献事業

一施設一実践を目標に各施設で計画し、地域の緑化事業や地域イベントへの参加協力、ヘルパー養成研修等に講師派遣し、福祉人材の育成に協力する等社会貢献事業を推進した。

(4) 人事制度の再構築と人材育成

賃金体系や人事処遇体系の見直し等、人事制度改革は崇徳会で先行協議し、当法人でも検討の予定であったが未済であるので、26年度にプロジェクトチームを立ち上げ協議する。

人材の確保については、首都圏では規程を改正し、採用要件を見直すことで、確保と定着を図った。

職員研修は各施設に共通するテーマとして、管理者研修、防火管理、交通安全、待遇等について、本部事務局の主催で実施した。職員採用試験、研修開催状況は別表のとおりである。

崇徳会、長岡老人福祉協会、悠久崇徳学園と連携し、2回目となる「長岡医療と福祉の里学会」を開催した。関連法人としての連帯感の醸成と各施設、病院等における実践報告の機会として、全体講演と分科会、ポスター発表を行った。

(5) 組織マネジメント

執行役員制と経営戦略会議を導入して3年目となり、今期も法人の経営課題等を協議した。執行役員会では必要に応じて臨時でも開催し、新規事業案件等について協議した。

コンプライアンスの確立を目指して、24年度に整備した内部監査規程をもとに内部監査を実施した。試行期間を含め2年以上実施してきたが、監査項目の再チェックや内部監査員のレベルアップ等質的な充実が必要である。

(6) 財務基盤の強化

平成24年度決算で修正処理した減価償却費の不足分等を反映させ、平成25年度の事業活動計画のうち、収入は122億6,944万円、経常収支差額は1億4,598万円とした。前述のとおり平成25年度の事業活動収入は120億6,408万円、経常収支差額は6,977万円といずれも計画に未達となった。

借入額については、法人全体で外部借入金78億1,900万円である。現状では施設間での借入金残高に差があり、施設によっては利払いの負担が非常に大きい。

今後、いわゆるプログラム法による地域医療・介護の見直しが予定され、法人を取り巻く状況は大きく変化すると思われる。法人として新会計基準への移行も控えている。安定的な経営のため、赤字施設の業績改善をはじめ法人の財務基盤を強化することが必要である。

(7) 平成 25 年度主な新規事業

開設月	施設名	実施事業	実施地域
H25.10	こぶし園（既存事業からの移行）	複合型サービス大島	長岡市
H25.11	首都圏事業部	ケアサポートセンターつきしま	中央区
H25.11	首都圏事業部	ケアサポートセンター白金	港区
H26.3	こぶし園	本体特養 喜多町移転・増床	長岡市

※長岡療育園 増築工事 H25.6 着工

(8) 平成 25 年度会議等の開催状況

①理事会・評議員会

開催日	議案
【平成 25 年】 4 月 1 日（火）	[第 1 回理事会] 議案第 1 号 理事長の互選
5 月 28 日（火）	[第 2 回理事会・第 1 回評議員会] 議案第 1 号 平成 24 年度事業報告の認定 議案第 2 号 平成 24 年度一般会計・特別会計決算の認定 議案第 3 号 平成 25 年度一般会計・特別会計補正予算 議案第 4 号 長岡療育園 増築・改修工事請負契約の締結 議案第 5 号 学校法人悠久崇徳学園との土地無償譲渡契約 議案第 6 号 こぶし園移転・新築工事にかかる借入金と抵当権設定 議案第 7 号 ㈱北越銀行との当座貸越契約の更新 議案第 8 号 平成 25 年度の借入金最高限度額の設定 議案第 9 号 東京都江戸川区虹の家 指定管理者応募の取り下げ 議案第 10 号 施設長の任免
8 月 27 日（火）	[第 3 回理事会・第 2 回評議員会] 議案第 1 号 平成 25 年度事業収支計画の見直し 議案第 2 号 平成 25 年度一般会計・特別会計補正予算 議案第 3 号 定款の一部変更 議案第 4 号 千葉県柏市豊四季台における定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び小規模多機能型居宅介護等の運営（首都圏事業部） 議案第 5 号 平成 25 年度社会福祉施設等施設整備費県費補助金による消防設備設置工事に伴う入札参加者の決定及び契約について（桜花園） 議案第 6 号 訪問看護事業の廃止（小千谷さくら病院） 議案第 7 号 平成 25 年度新規外部借入金

11月7日(火)	<p>[第4回理事会・第3回評議員会]</p> <p>議案第 1号 神奈川県藤沢市における特別養護老人ホーム等整備事業</p> <p>議案第 2号 施設長の任免</p>
12月11日(水)	<p>[第5回理事会・第4回評議員会]</p> <p>議案第 1号 平成25年度一般会計・特別会計補正予算</p> <p>議案第 2号 電子カルテシステム(ハードウェア式)整備に係る契約の締結(長岡療育園)</p> <p>議案第 3号 平成25年度社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金事業による消防設備設置工事に伴う入札参加者の決定及び契約について(サンスマイル・ワークセンター小千谷さくら)</p> <p>議案第 4号 規程の制定</p> <p>議案第 5号 施設長の任免</p>
<p>【平成26年】</p> <p>2月18日(火)</p>	<p>[第6回理事会・第5回評議員会]</p> <p>議案第 1号 平成25年度一般会計・特別会計補正予算</p> <p>議案第 2号 定款の一部変更</p> <p>議案第 3号 特別養護老人ホームふじさわ湘南(仮称)事業スケジュールと資金計画及び各種契約について(首都圏事業部)</p> <p>議案第 4号 特別養護老人ホームふじさわ湘南(仮称)新築工事にかかる入札実施方針について(首都圏事業部)</p> <p>議案第 5号 当座貸越の更新</p>
3月25日(火)	<p>[第7回理事会・第6回評議員会]</p> <p>議案第 1号 平成25年度決算見込みと26年度計画について</p> <p>議案第 2号 平成25年度一般会計・特別会計補正予算</p> <p>議案第 3号 平成26年度運営方針と事業計画</p> <p>議案第 4号 平成26年度一般会計・特別会計予算</p> <p>議案第 5号 理事の選任</p> <p>議案第 6号 首都圏事業部 苦情処理第三者委員の選任</p> <p>議案第 7号 施設長の任免</p> <p>議案第 8号 規程の改正</p> <p>議案第 9号 首都圏事業部 各種委託契約の更新</p>

②執行役員会(14回開催)

③経営戦略会議(11回開催)

④総合会議(6回開催)

⑤事務運営会議(6回開催)

(9) 平成 25 年度職員採用者数 () は前年度

	採用者数	退職者数
本部	160 名 (173)	131 名 (103)
首都圏	142 名 (69)	64 名 (81)
合計	302 名 (242)	195 名 (184)

(10) 本部事務局主催研修会

	研修内容	講師	対象者	参加者
4 月 1 日 ～2 日	『長岡医療と福祉 の里 合同新人研 修』	(担当法人) 医療法人崇徳会	平成 25 年 4 月採用職 員	5 7 名
5 月 30 日	『接遇研修』	(外部講師) 株式会社マナーズ 代表取締役 山田 節子様	全職員	2 7 名
6 月 28 日	『メンタルヘルス ケア研修』	(外部講師) 田宮病院コメディカル部 臨床心理室長 中山 恵子様	役職者・希望者	3 6 名
7 月 25 日	『女性防犯教室』	(外部講師) うさぎママのパトロール教室 主宰 武田 信彦様	女性職員	2 8 名
8 月 19 日	『救命救急法研修』	(外部講師) 長岡消防署 救急担当者様	全職員	3 6 名
9 月 10 日	『リスクマネジメ ント研修』	(内部講師) こぶし園 吉井 靖子業務部長兼看護部長	全職員	3 0 名
10 月 24 日	『防災担当者研修』	(外部講師・内部講師) 長岡市役所 原子力・防災統括監 金子 淳一様 本部事務局 本多昌治事務局次長	防災担当職員	3 1 名
11 月 22 日	『交通安全研修』	(外部講師) 長岡警察署 交通課研修担当者様	安全運転管理者、運 転業務担当者	3 4 名
12 月 20 日	『ハラスメント相 談担当研修』	(外部講師) 株式会社ティックス 朝日 由香様	ハラスメント相談担 当者及び管理職	2 1 名
12 月 21 日	内定者懇談会	(内部講師) 本部事務局 近藤総務副部長	平成 26 年度内定者	3 0 名
1 月 4 日	理事長講話	田宮理事長	各施設管理職	6 5 名

2月13日	『続・脳と心の相関 (心の脳内基盤)』	(内部講師) 長岡療育園 佐武 明 先生	全職員	27名
-------	------------------------	-------------------------	-----	-----

(11) 平成 25 年度主要計数実績 (決算・計画対比)

(単位:百万円、%)

項 目	H24 実績 A	H25 計画 B	H25 実績 C	実績対比 C-A	計画対比 C-B
事業活動収入	11,882	12,269	12,064	182	▲205
事業活動支出	11,408	12,004	11,871	463	▲133
うち人件費	7,501	7,927	7,730	229	▲197
減価償却費	771	752	763	▲8	11
事業活動収支差額	474	265	193	▲281	▲72
経常収支差額	360	146	70	▲290	▲76
その他の特別利益	1,180	—	363	▲817	—
その他の特別損失	1,790	—	371	▲1,419	—
当期活動収支差額	▲250	—	67	324	—
借入金残高合計	8,123	8,770	9,079	956	309
うち外部残高	7,144	7,850	7,819	675	▲31
内部残高	979	920	1,260	281	340
収入対経常収支差額比率	3.1	1.2	0.6	▲2.5	▲0.6
年間返済財源	795	580	500	▲295	▲80

【参考資料】

職員数、平均利用者数（平成 26 年 3 月 31 日現在）

（単位：人）

	職員数 (常勤換算)	平均利用者数〔()は定員〕		
		H24 年度	H25 年度	増減
高齢者関係事業 入所		703.4 (743)	730.3 (772)	26.9 (29)
通所		232.7 (327)	239.8 (333)	7.1 (6)
短期		119.2 (130)	120 (130)	0.7 (0)
グループホーム		69.7 (72)	70.1 (72)	0.3 (0)
小規模多機能型居宅介護		179.1 (218)	174.5 (218)	▲4.6 (0)
入所・通所系 小計		1,304.1 (1,490)	1334.6 (1525)	30.5 (35)
その他訪問系事業等		588.8 (-)	683.9 (-)	95.1 (-)
高齢関係事業 小計	1050.3	1,892.9 (1,490)	2018.5 (1525)	125.6 (35)
障害福祉関係事業 入所		189.3 (224)	194.1 (224)	4.8 (0)
通所		488.3 (565)	509.7 (567)	21.4 (2)
短期		16.5 (26)	12.6 (26)	▲3.9 (0)
グループホーム		98.7 (114)	104.3 (125)	5.6 (11)
障害関係事業 小計	305.1	792.8 (949)	820.7 (942)	27.9 (13)
長岡療育園	277.6	203.4 (223)	203.1 (223)	▲0.3 (0)
小千谷さくら病院	150.4	154.3 (170)	158.7 (170)	4.4 (0)
合計	1,783.4	3,043.5 (2812)	3201.1 (2860)	157.6 (48)

※1 高齢者関係事業の入所部門の平均利用者数、定員の増はケアサポートセンターつきしまの開設によるもの。

※2 訪問系事業の平均利用者数の増はさくら川での再開、ケアサポートセンター白金の開設、居宅介護支援（ケアマネ）の利用者増によるもの。

※3 職員数合計に本部事務局職員数を含む。